



第12期 株主通信 (中間期)

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

目次	01	ご挨拶	10	社外からの主な評価
	03	中期経営計画の経営数値目標	11	2021年度中間期連結財務ハイライト
	04	株主還元	12	会社概要／株式の状況／役員
	05	SOMPOのパーパス実現に向けた主要事業の取組み	13	株式のお手続きQ&A
	07	Q&A デジタル事業 ヘルスケア事業	14	株式事務に関するご案内
	09	SOMPOのパーパス実現に向けたサステナビリティへの取組み強化		

ご挨拶

SOMPOホールディングス株式会社
グループCEO 取締役 代表執行役社長
櫻田 謙悟



株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第12期中間期株主通信をお届けいたしますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

2021年12月

この先の20年、50年という長期のスパンでグループが何を目指していくのかを「SOMPOのパーパス」として決めました。
SOMPOは社会に価値を提供し、さまざまなステークホルダーと共にサステナブルに成長する企業グループを目指してまいります。

グループ経営理念

SOMPOグループは、お客さまの視点で
すべての価値判断を行い、
保険を基盤としてさらに幅広い事業活動を通じ、
お客さまの安心・安全・健康に資する
最高品質のサービスをご提供し、
社会に貢献します。

SOMPOの強み

- 130年の歴史を通じた信頼と責任
- 事業・人材・ネットワークの多様性
- 高い課題解決力

SOMPOのパーパス

“安心・安全・健康のテーマパーク”により、
あらゆる人が自分らしい人生を
健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する

SOMPOが社会に
提供する価値

社会が直面する
未来のリスクから人々を守る

気候変動や自然災害に加えて、感染症リスクやサイバーリスクなど、日々の暮らしや、事業を営むうえで直面するであろうニューリスクから人々を守り、一人ひとりが安心・安全に過ごすことができる社会の実現に貢献します。



SOMPOが社会に
提供する価値

健康で笑顔あふれる
未来社会を創る

デジタル・リアルデータを駆使した介護サービス、ヘルスケアサービスの提供や新たなモビリティサービスの創出などにより、あらゆる人が自分らしく健康で笑顔あふれる社会を目指します。



SOMPOが社会に
提供する価値

多様な人材やつながりにより、未来社会を変える力を育む

不確実性が増す中、過去の歴史、あらゆるファクトやリアルデータから未来のリスクを知り、多様な事業のダイバーシファイされた人材から、さまざまなイノベーションを生み出していきます。



中期経営計画の経営数値目標

当社グループでは、「SOMPOのパーパス」で掲げている目指す社会や、社会に提供する価値をベースに、今後の3年間で取り組むことを具体化した中期経営計画を策定しました。中期経営計画に定めた経営数値目標等の内容は次のとおりです。

中期経営計画 (2021~2023年度)

到達点

“安心・安全・健康のテーマパーク”の具現化

- 修正連結利益：3,000億円以上
- 修正連結 ROE：10%以上
- リスク分散効果の発揮
- 保険の枠組みを超えたソリューション・プロバイダー

3つの基本戦略

1 規模と分散

保険・介護事業を中心とした収益性・生産性の向上や顧客基盤の拡大とともに、事業規模拡大・利益成長を推進し、事業ポートフォリオの変革と資本効率の向上を実現します。

2 新たな顧客価値の創造

既存事業と親和性の高い領域での新事業開発や、RDP (リアルデータプラットフォーム) の活用によって、これまでない価値提供の実現に注力します。

3 働き方改革

3つのコアバリュー (ミッション・ドリブン、プロフェッショナリズム、ダイバーシティ&インクルージョン) を体現する人材集団を目指し、さまざまな制度改革・人材育成を推進します。

グループ経営数値目標

	2020年度実績	2021年度業績予想		2023年度計画
		期初予想	今回予想	
修正連結利益	2,021億円	2,050億円	2,100億円	3,000億円以上*
● 国内損保	1,301億円	1,050億円	1,125億円	1,500億円以上
● 海外保険	300億円	600億円	565億円	1,000億円以上
● 国内生保	338億円	325億円	325億円	400億円以上
● 介護・シニア等	81億円	75億円	75億円	100億円以上
修正連結ROE	8.0%	7.4%	7.4%	10%以上
リスク分散比率	39.4%	40.2%	40.2%	2020年度比改善
海外事業比率	14.9%	29.3%	26.9%	30%以上
新たな顧客価値の創造	—	—	—	商品・サービスの外販・収益化 (2事業以上)

修正連結利益等の計算方法については、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/doc/pdf/ir/definition.pdf>



※オーガニック成長を前提とした計画値。想定以上の自然災害影響などによる下振れリスク(△300億円)に対し、M&A実行によって利益上乗せ(+300億円)を図ることで、計画の達成確度を高めていく方針です。



SOMPOグループ中期経営計画(2021~2023年度)紹介ムービー

SOMPOが中長期的に目指す方向性・戦略を説明する動画を公式YouTube上に公開していますので、ぜひご視聴ください。

<https://youtu.be/gBZLmMFHAXw>



株主還元

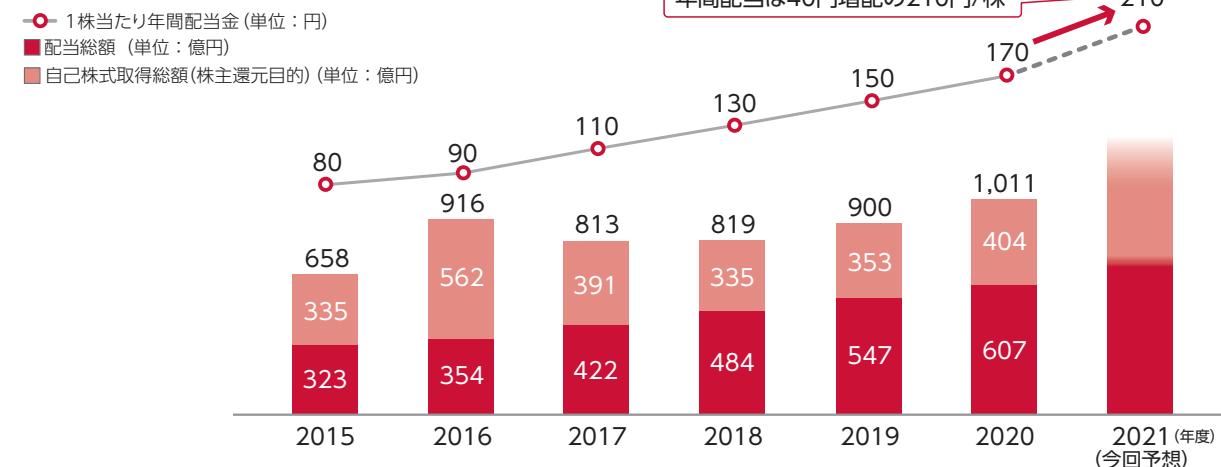
当社は、中期経営計画の株主還元方針として、修正連結利益の50%を基礎的な還元とし、業績動向や金融市場環境、資本の状況などをふまえて追加還元を実施すること、利益成長に合わせた増配を基本方針とし、株主還元における配当の割合を高めていくこととしております。

本方針をふまえ、2021年度の業績に対する株主還元として、2021年5月20日に公表のとおり、中間配当金を前期から25円増配となる1株当たり105円とし、年間配当金は前期から40円増配となる1株当たり210円(中間105円、期末105円)と、8期連続の増配を見込んでおります。

また、2021年11月19日に公表のとおり、追加還元として総額200億円(上限)の自己株式取得(取得期間:2021年12月1日~2022年3月31日)を決定しました。今後も株主還元方針に基づき、魅力ある株主還元を実現してまいります。

なお、2020年度の業績に対する株主還元として設定した総額404億円の自己株式取得については、2021年11月に取得完了しました。

株主還元総額の推移



	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (今回予想)
修正連結利益 (億円)	1,320	1,832	1,627	1,135	1,508	2,021	2,100
総還元性向*	50%	50%	50%	72%	60%	50%	—
(参考) 年度末株価	3,188円	4,079円	4,282円	4,098円	3,343円	4,242円	—

※ 総還元性向とは、毎期の利益に対する株主還元のウェイトを示す指標で次の計算によります。

総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額 (株主還元目的)) / 修正連結利益



国内損害保険事業

安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献「UGOKU (移動の保険)」の発売

損保ジャパン

損保ジャパンは、自動車業界の100年に一度の大変革と言われる中、社会環境や生活スタイルの変化に合わせて、マイカーを手放したお客さまのニーズに特化した業界初の保険商品「UGOKU (移動の保険)」を2021年6月に発売しました。「自動車保険を解約しても、日常生活に必要な補償は残したい」といったお客さまのご要望に応じ、歩行中や自転車運転中、電車・バス搭乗中など移動に関わること家族全員のリスクを幅広く補償し、安心・安全な移動を支援する商品です。お客さまご自身でスマートフォンやパソコンでの手続きにより、場所を選ばずいつでもご加入いただくことができます。今後も時代の変化とお客さまのニーズを的確に捉え、価値ある商品やサービスを創造し、お客さまが安心して生活できる環境づくりに貢献してまいります。



海外保険事業

農業保険のグローバルブランド「AgriSompo」の事業拡大

Sompo International

Sompo Internationalは、農業保険のグローバルブランド「AgriSompo」を展開し、世界各地の農業関係者にリスクソリューションサービスを提供しております。2021年9月には関係当局の認可を前提として、イタリアの農業保険マーケットにおけるリーディングカンパニーの1社であるARA 1857 S.p.A. - Assicurazioni Rischi Agricoli VMG 1857の買収合意に至り、事業基盤の拡充を進めております。また、2021年5月にはタイのSompo Insurance Thailand Pclが「AgriSompo」のノウハウを活用し、タイで初となるサトウキビ農家・キャッサバ農家向けの「天候インデックス保険」を開発しました。* 今後も革新的な商品・サービスを継続的に開発するとともに、グローバルなプレゼンスを活用し、世界各地で食料・農業分野における持続可能性に貢献してまいります。

*サトウキビ農家向け保険商品は丸紅株式会社およびProductivity Plus Co.,Ltd.と、キャッサバ農家向け保険商品はProductivity Plus Co.,Ltd.およびFD GREEN (THAILAND) CO., LTD.と共同開発



世界各地の農業関係者にリスクソリューションサービスを提供



国内生命保険事業

「健康をサポートするがん保険 勇気のお守り」の発売

SOMPOひまわり生命

SOMPOひまわり生命は、お客さまの万が一と毎日の健康を応援する「健康応援企業」の確立をビジョンに掲げ、保険本来の機能 (Insurance) に健康をサポートする機能 (Healthcare) を加えた「Insurhealth® (インシュアヘルス)」を新たな価値として提供しております。

2021年10月には、Insurhealth®商品第9弾である「健康をサポートするがん保険 勇気のお守り」を発売しました。本商品では、加入後も見直し可能な喫煙有無による区分料率導入や生活習慣改善アプリ提供による「予防」、がんリスク検査サービス提供による「早期発見」、社会保障制度や最新のがん治療の実態に対応した合理的な「保障」、がん患者向けサービス提供による「治療後のケア」により、がんをトータルにサポートする「新しいがん保険のカたち」を実現しました。また、業界初*となるご契約から3か月間は保険料が発生しない仕組みを導入しております。

*2021年9月6日現在、SOMPOひまわり生命調べ



介護・シニア事業

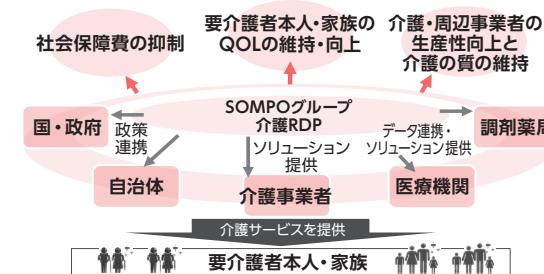
介護リアルデータプラットフォームで「介護の未来を変えていく」

SOMPOケア

SOMPOケアは、お一人おひとりに合わせたフルラインナップの介護サービスを提供し、「安心・安全・健康」な生活をサポートしております。介護サービスの品質および生産性の向上を目指したテクノロジーの活用や、培ってきた豊富なノウハウ・実績を他の介護事業者へソリューションとして提供する取り組みも進めております。

今後はこれらに加えて、リアルデータを核とした介護リアルデータプラットフォーム (以下、介護RDP) を構築し、介護に関する社会課題を解決することで、健康で笑顔あふれる未来社会の実現を目指します。介護RDPは、ご利用者さまのバイタル情報や介護サービスの記録などのリアルデータに、Palantir Technologies Japan社のデータ分析技術を組み合わせ、解析することで新たなソリューションを生み出します。

介護および隣接する業界の事業者にも広く活用いただくことで取り組みを深化させ、介護RDPを核としたエコシステムを構築し、業界全体の持続可能性に貢献することで、より多くの介護が必要な高齢者を支え、新たな価値創造を目指してまいります。





デジタル事業

ヘルスケア事業

今年度から新たな事業区分に加わった、
デジタル事業とヘルスケア事業について、ご紹介します！

デジタル事業

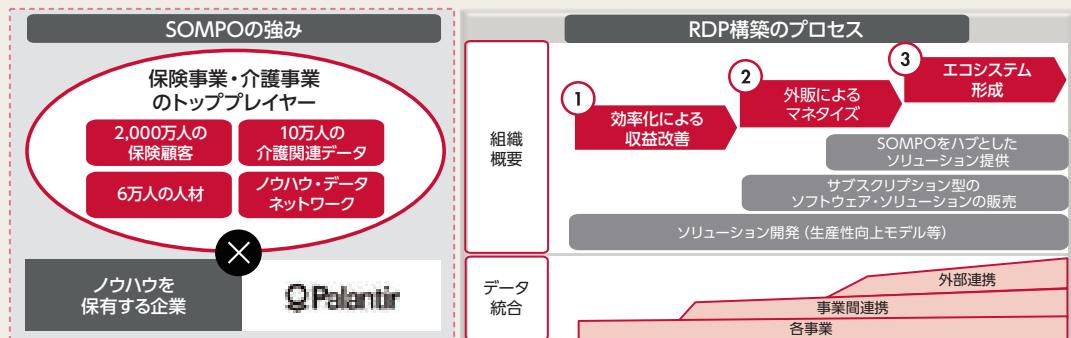
Q SOMPOグループにおけるデジタル事業の強みを教えてください。

A 保険事業・介護事業のトッププレイヤーとして、2,000万人の保険顧客および10万人の介護関連データから膨大なリアルデータを得られること、世界有数のデータ解析技術を有するPalantir Technologies Inc.、AI・データ解析に優れた実績を有する株式会社ABEJAと強固なパートナーシップを構築していることを強みとしております。また、エンジニア、データサイエンティスト、UI/UXデザイナーなど高度な専門スキルを有する外部人材の登用を積極的に進めております。

リアルデータをパートナー企業が保有するテクノロジーで統合・分析することで、後述のような安心・安全・健康に資する新たなソリューションを生み出すSOMPO独自の「リアルデータプラットフォーム」を構築してまいります。

Q SOMPOの「リアルデータプラットフォーム」の目指す姿は？

A 「リアルデータプラットフォーム（以下、RDP）」では、既存事業での収益拡大、新しいソリューションの外部提供、そして最終的にはエコシステムを形成するプロセスで、社会課題解決への貢献とともに中長期的な利益成長を目指しております。介護分野をはじめ、損害保険と親和性の高い防災・減災への取組み、自動運転・モビリティが進化する社会に対応するためのサービス、グローバルな気候分析などで農業事業者を支える仕組みや、多くの人々が長生きして最期を迎えるときまで幸せに笑顔で暮らす「ヘルシーエイジング」の実現に向けた取組みなど、さまざまな事業領域でのRDP活用を開始してまいります。



SOMPOの強みとRDP構築のプロセス

ヘルスケア事業

Q SOMPOグループにおけるヘルスケア事業の強みを教えてください。

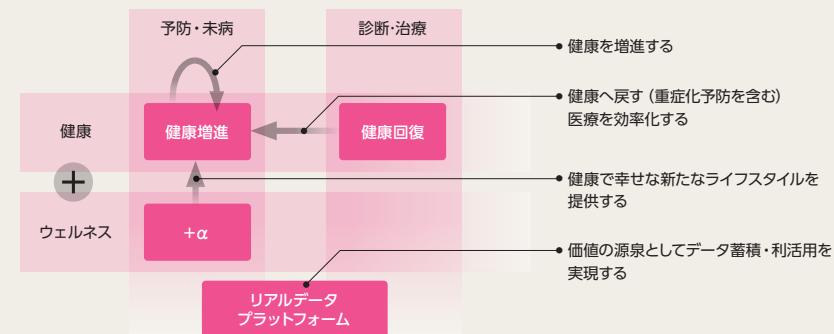
A 保険事業を通じた個人、法人・団体等の顧客基盤に加え、介護、生命保険やデジタル事業など、ヘルスケア事業に関連する戦略的パートナーの技術力とネットワークを有します。また、既存事業会社であるSOMPOヘルスサポートが保有するソリューション、ノウハウ、質の高い専門人材なども強みです。健康診断の結果に異常値がある方を対象に、生活習慣の見直しについて個別支援を実施する特定保健指導において、同社は全国の健康保険組合の3分の1以上と取引実績があり、本業界でトップシェアを誇っております。



特定保健指導事業のマーケットシェア

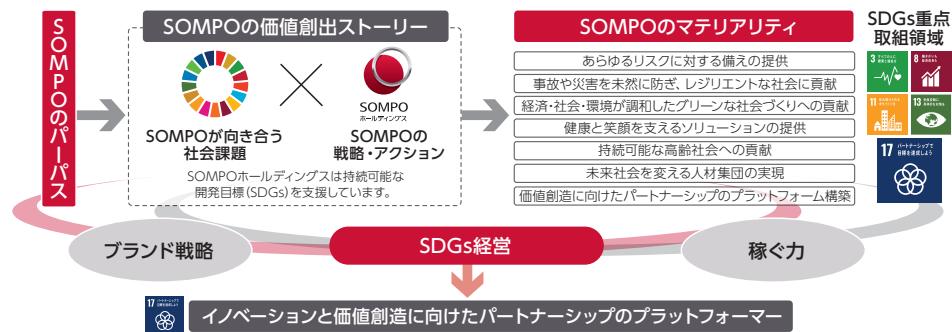
Q ヘルスケア事業はどのような取組みをしていますか？

A SOMPOヘルスサポートは、「こころと身体」の健康の実現に貢献することを社会的使命と考え、長年のヘルスケア事業の実績と最新の知見やデジタル技術を融合した特定保健指導、メンタルヘルス対策サービスなどを提供しております。また、今後、ヘルスケア事業では健康寿命の延伸と医療の生産性・品質向上のため、予防・未病から診断・治療領域に至る事業開発を推進し、リアル・デジタル双方の顧客接点を活用した健康増進、疾病予防・重症化予防など新しいソリューションの開発によって健康で幸せな新たなライフスタイルを提供し、これらを通じたリアルデータの利活用による新しい価値創造を目指してまいります。



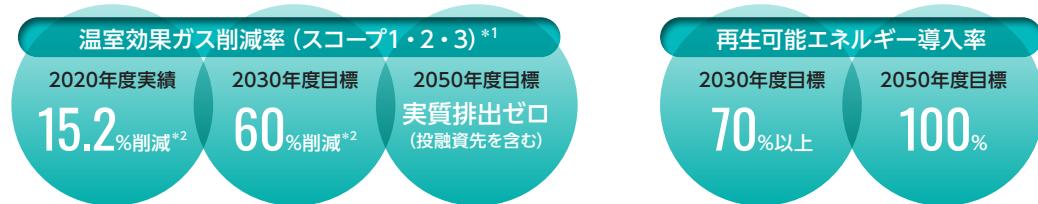
価値創造の構造

SOMPOのパーパス実現に向けて、当社グループは、パーパス経営やサステナビリティの推進体制を強化するため、2021年8月1日付でグループのサステナビリティ領域の最高責任者である「グループ・チーフ・サステナビリティ・オフィサー（グループCSuO）」を新設しました。また、本業を通じた社会課題解決により、経済価値と社会価値の創出に取り組む「SDGs経営」を経営基盤の1つに位置づけております。当社グループは、これからも多様なステークホルダーとのパートナーシップを活かしながら、マテリアリティ（SOMPOのパーパス実現に向けた経営上の重点課題）を中心とした社会課題解決に取り組むことで、サステナビリティへ貢献してまいります。



カーボンニュートラルへの取り組み「SOMPO気候アクション」

気候変動に対する企業の具体的な行動が求められる中、中期経営計画では、気候変動への「適応」「緩和」「社会のトランスフォーメーションへの貢献」からなる「SOMPO気候アクション」を掲げ、人と自然が調和したカーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組んでおります。2021年度上期には、損保ジャパン本社ビルの使用電力を再生可能エネルギーに切り替えるなどの対策を進めました。また、投資先を含むバリューチェーン全体で実質排出ゼロを目指すなど、マテリアリティに定めた「経済・社会・環境が調和したグリーンな社会づくりへの貢献」に向け、着実に取り組みを進めております。



*1 スコープ1（ガソリンなどの使用による直接排出）、スコープ2（電力などのエネルギー起源の間接排出）、スコープ3（輸送や出張など、バリューチェーン全体における間接排出）の合計値です。
*2 削減率は2017年度比

JPX日経インデックス400の構成銘柄に選定

当社は、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される「JPX日経インデックス400」の構成銘柄に、2015年度以降7年連続で選定されました。（2021年8月）



ESGに関する社外からの評価

当社グループは、ESGの取組みに早くから力を入れており、国内外の各種機関から高い評価をいただきSRIインデックス（社会的責任投資指数）などに組み入れられています。（2021年9月30日時点）



2021 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数（WIN）



2021 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

「健康経営銘柄2021」に選定

当社は、健康経営®*に優れた企業として経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2021」に選定されました。2019年から3年連続での選定となります。（2021年3月）

*「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



令和2年度「なでしこ銘柄」に選定

当社は、経済産業省および東京証券取引所が共同企画で実施する、「女性活躍推進」に優れた上場企業を選定する令和2年度「なでしこ銘柄」に選定されました。2018年から4年連続での選定となります。（2021年3月）

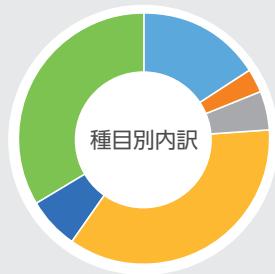


正味収入保険料

17,017億円

(前年同期比 1,329億円増収)

国内損害保険事業では火災保険や新種保険、海外保険事業ではSOMPOインターナショナルを中心に増収



- 火災保険 …… 2,732億円
- 海上保険 …… 488億円
- 傷害保険 …… 858億円
- 自動車保険 …… 6,088億円
- 自動車損害賠償責任保険 …… 1,145億円
- その他 …… 5,704億円

生命保険料

1,579億円

(前年同期比 109億円減収)

収益性の高い保障性商品が増収する一方で、貯蓄性商品が減収

経常利益

1,905億円

(前年同期比 1,130億円増益)

増収や株式の売却等を主因に大幅増益

親会社株主に帰属する中間純利益

1,307億円

(前年同期比 911億円増益)

2021年度通期業績予想(今回予想)*

経常利益	2,670億円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,780億円

2021年度通期業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益は、好調な運用収益などにより、1,780億円となる見込みです。

*グループ経営数値目標の予想については3ページをご覧ください。

決算数値などの詳細は当社ホームページをご覧ください。
<https://www.sompo-hd.com/ir/financial/>



● 会社概要 (2021年9月30日現在)

会社名 …… SOMPOホールディングス株式会社
 (英文表記: Sompo Holdings, Inc.)

本店所在地…東京都新宿区西新宿一丁目26番1号

設立日 …… 2010年4月1日

資本金 …… 1,000億円

従業員数 …… 47,931名 (連結)

事業内容 …… 損害保険会社、生命保険会社その他の保険業法の規定により子会社等とした会社の経営管理およびこれに附帯する業務

● 役員 (2021年9月30日現在)

グループCEO 取締役社長	櫻田 謙悟	取締役(社外取締役) 監査委員会委員	遠藤 功	グループCHRO 執行役員常務	原 伸一
グループCOO 取締役副社長	辻 伸治	取締役(社外取締役) 監査委員会委員	伊藤 久美	グループCDMO兼グループCIO 執行役員常務	尾股 宏
取締役 監査委員会委員	手島 俊裕	国内損害保険事業オーナー 執行役員	西澤 敬二	グループCRO 執行役員	魚谷 宜弘
取締役(社外取締役) 指名委員会委員長 報酬委員会委員	スコット・トレバー・ デイヴィス	海外保険事業オーナー 執行役員	ジェイムス・シェイ	グループCSUO 執行役員	下川 亮子
取締役(社外取締役) 報酬委員会委員長 指名委員会委員	東 和浩	国内生命保険事業オーナー 執行役員	ジョン・チャーマン	グループCPRO 執行役員	新甚 博史
取締役(社外取締役) 指名委員会委員 報酬委員会委員	名和 高司	介護・シニア事業オーナー 執行役員	大場 康弘	執行役員常務 (海外事業企画部長)	川内 雄次
取締役(社外取締役) 指名委員会委員 報酬委員会委員	柴田 美鈴	デジタル事業オーナー グループCDO 執行役員専務	笠井 聡	執行役員常務 (海外リアルプラットフォーム担当)	田尻 克至
取締役(社外取締役) 指名委員会委員 報酬委員会委員	山田メユミ	グループCVCO 海外M&A統括 執行役員専務	榎崎 浩一	執行役員 (内部監査部長)	有働 隆登
取締役(社外取締役) 監査委員会委員長	柳田 直樹	グループFCO兼グループCSO(共同) 執行役員専務	ナイジェル・フラッド	執行役員 (ヘルスケア領域担当、 ヘルスケア事業開発部長)	松田 秀康
取締役(社外取締役) 監査委員会委員	内山 英世	グループCDO(共同) 執行役員	濱田 昌宏	執行役員 (経理部長)	黒田 泰則
			奥村 幹夫	執行役員 (シニアマーケット事業部長)	小林 卓人
			アルバート・チュー	執行役員 (秘書部長)	石川 耕治

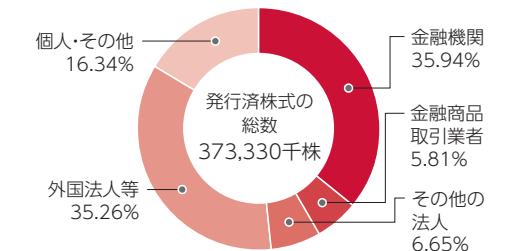
● 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 …… 1,200,000,000 株

発行済株式の総数 …… 373,330,489 株

株主数 …… 47,447 名

所有者別株式分布状況



株式のお手続きでお困りのことはございませんか？

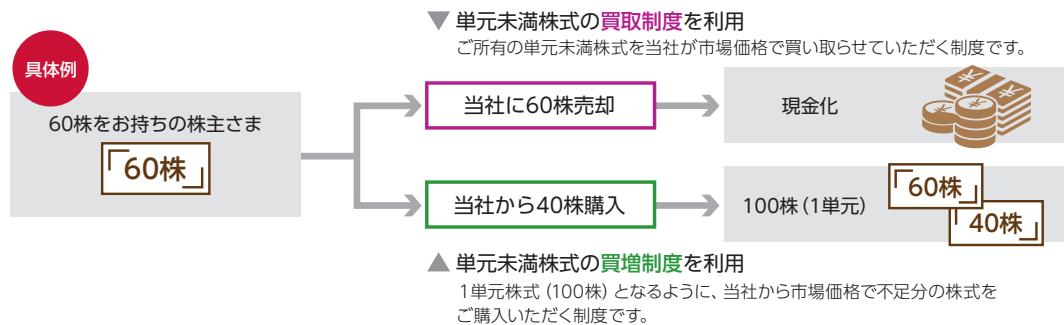
株式のお手続き **Q** & **A**



Q 「单元未満株式の買取・買増請求」とは何ですか？

A 株式市場で売買することができない单元未満株式(1株～99株)を、株主さまが当社に**買い取るよう請求(買取)**あるいは**売り渡すよう請求(買増)**することができる制度です。

お手続きにつきましては、14ページ「株式に関する各種お手続き」に記載のお問い合わせ先にお申し出ください。



Q 配当金の受取方法を口座への振込に変更できますか？

A 配当金をゆうちょ銀行(郵便局)の窓口でお受け取りの株主さまは、**配当金の受取方法をご指定の銀行口座または証券会社の口座でのお受け取り**にご変更いただけます。

配当金の振込指定をしていただきますと、配当金支払開始日にご指定の口座に振り込まれるため、**安全かつ確実に配当金をお受け取り**いただくことができます。お手続きにつきましては、14ページ「株式に関する各種お手続き」に記載のお問い合わせ先にお申し出ください。

● 株主メモ

事業年度 …… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 期末配当および議決権の基準日 …… 3月31日(中間配当の基準日は9月30日)
 单元株式数 …… 100株
 公告の方法 …… 電子公告により行います。(https://www.sompo-hd.com/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。
 上場証券取引所 …… 東京証券取引所(市場第一部)
 株主名簿管理人 …… みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 郵便物送付先および …… みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 各種お問い合わせ先 …… 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話：0120-288-324(通話料無料)

● 株式に関する各種お手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合*
<ul style="list-style-type: none"> ● 住所変更 ● 改姓、改名、商号変更 ● 单元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法の変更 ● 相続 ● その他のお手続き 	株式をお預けの証券会社等にお問い合わせください。	下記「特別口座の口座管理機関」にお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 特別口座から証券会社等の口座への振替 ● 支払期間経過後の配当金の支払請求 	株主名簿管理人(みずほ信託銀行)へお問い合わせください。	

■ 特別口座の口座管理機関*

	[旧 損保ジャパンの株主さま]	[旧 日本興亜損保の株主さま]
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
郵便物送付先 および お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 郵送先：〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話：0120-288-324(通話料無料)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話：0120-232-711(通話料無料)

※ 株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が開設した「特別口座」に記録されております。

株主さまへのお知らせ

第11回定時株主総会のご報告

2021年6月28日、第11回定時株主総会を東京都新宿区の損保ジャパン本店で開催しました。当日は、当社における対処すべき課題等の報告や中期経営計画の取締役会での議論状況をご説明し、貴重なご質問やご意見をいただきました。また、会場開催とあわせてインターネットによるライブ配信も実施し、ライブ配信へのアクセスをQRコード[®]※の読み取りのみでログインできるよう、利便性向上に取組みました。今後もより多くの株主の皆さまに当社をご理解いただけるよう努めてまいります。

※「QRコード[®]」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

新市場区分「プライム市場」選択に関するお知らせ

当社は、2022年4月に予定されている東京証券取引所の新市場区分への移行において「プライム市場」を選択申請することを取締役会で決議し、東京証券取引所への所定の手続きを終えました。東京証券取引所では、2022年4月4日に新市場区分への移行を予定しております。

SOMPOホールディングス株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
TEL. 03-3349-3000 (代表)
<https://www.sompo-hd.com/>



この株主通信は環境に配慮したFSC[®]認証紙と植物油インキを使用しております。